人事 院は、 国家公務員法 (昭和二十二年法律第百二十号)に基づき、 人事院規則一七一〇 (管理職員等の

範囲)の一部改正に関し次の人事院規則を制定する。

令和七年十月十四日

人事院総裁 川 本 裕 子

人事院規則一七一〇一一五〇

人事 院規則一七 (管理職 員等の範 囲 \mathcal{O} 部を改正する人事 院規 則

人事 院規則 一七—〇 (管 理 職 員等 \bigcirc 範囲) \mathcal{O} 部を次のように改 正する。

別表 内閣 府 \mathcal{O} 部内 部 部 局 0 項 中 「官房長」 を 「防災監 官房長」 に改める。

別表 金融庁 の部 内 部部 局 \mathcal{O} 項中 「資産運用高度化室長」 を削り、 「課長補; 佐 (総括) を 「資産運用調整

官 課長補佐 (総括)」に改める。

別表デジタル 庁 0 部デジタル庁設置法 (令和三年法律第三十六号) 第十三条第一項に規定する職 又は当該

職 \mathcal{O} つ か さどる職務 の全部若しくは 部を助ける職に就いている職員で構成される組 織の項中 「統括 官 を

「統括官 総括審議官」に改める。

険室長 済室長」 「及び人事に関す 別 表総務省 を削 信書便事業室 り、 の部内部部局 る事 地 長 務を担当する者」 域 放送 0 に改め、 項中 推 進室長 「資産評 国 を加え、 際 検 戦 査 価室長」 略局 監理室長 参 を 恩給管理官の職務全般につい /事官の職務全般についてこれを直 「資産評価室長 貯金保険室長」 を 国際 配配 機 信サー 関室長」 てこれを直 接補佐する者」 ピ ス事 に改め、 業室長 |接補佐する者及 「多国 貯 0 間経 下に 金保

び

を削る。

長 長」 米 画 冒 地 别 を 表 位 協定室 デジ 外務 海 「サービス貿易室長 タル 外邦人安全支援室長」 省 長 \mathcal{O} 部 化 推 内 を 部 進 日日 室長」 部局 米 地位 \mathcal{O} を 項 資源安全保障室長」 中 「人事 協定室長 に改 「 国 際 報 いめる。 企 画 官 道官」 中 東欧バルト室長」 に、 に改め、 を 「要人往来支援 経 済 安全保障 ーサ ĺ に、 Ė 総括 ス貿易室長」 政 策室長」 資 官 源安全保障 欧州 を を削 経 済戦 国 ŋ, 室 連 路官」 長 政 分策室! 「邦人テロ 欧 に、 州 長 連合 に、 人 対策室 経 事 済室 日 企

别 別 表 表 玉 財 税 務 卢 省 \mathcal{O} \mathcal{O} 部 部 沖 玉 縄 税 地 局 区 \mathcal{O} · 税 関 項 中 \mathcal{O} 項中 総 括 税務 「統 相 括監視官」 談 官 を を 「総括 統括監視 税 務 相 官 談 官 特別監視 業務 セ 官 ン タ に改め] 室 長」 る。 に改 め 同 . 部

を

沖 . 縄 玉 税 事 務 所 \mathcal{O} 項中 審 理官」 を 審 理 官 企画 調 整 官 に、 「総括 税務 相 談官」 を 「総括 税務 相 談官

業務センター室長」に改める。

別 表 厚生労働 省 の部 内 . 部部 局 の項中 「石綿対策室長」を「石綿対策室長 労働基準DX企画官」 に改め

る。

別 表 経済産業省 \mathcal{O} 部 的一部部1 局 の項中 「情 報 調査室長」 を 「情報保全室長 情報調査室長」 に改め、 知

的財産政策室長」の下に「、情報保全室長」を加える。

別 表 環 境 省 \mathcal{O} 部 内 部 部 局 \mathcal{O} 項 中 「保: 健業務室長」 を 「洋上風 力環境調 査室長 保健業務 室長」

に改

め、

ヷ サ イク ル 推 進室長」 を削 り、 放 射 性 物質汚染 廃 棄物 対 策室長」 を 「放射 性物質汚染廃棄物対策事 業企

画室長 放射性物質汚染廃棄物対策事業推進室長」に改める。

別表原子力規制 委員会の部原子力規制 庁 の項中 「保障措置室長」 を削っ る。

別表備考第 項 中 「令和七年五月三十一 日 を 「令和七年八月三十一 日 に改める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。